

コープネットグループで取り扱いが拡大している飼料米を活用した豚肉・鶏卵において
3回目となる飼料米の田植え体験・産地交流を岩手県で実施

関東信越の8生協が加盟するコープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市 理事長：赤松 光）は、食料自給率向上や日本の農業・畜産の活性化への貢献を目的に、国産飼料米を活用した豚肉産直事業や国産飼料米で育てた鶏卵の取り扱いを拡大していますが、このたび、関東圏の消費者が参加して、岩手県の飼料米産地や飼料米で豚や鶏を飼養している生産者を訪問し、田植え体験や生産者との交流を深める産地交流企画を実施いたします。

なお、実施日は2010年5月23日（日）～5月24日（月）です。

当事業連合は、2008年5月に岩手県花巻で飼料米を活用した豚肉産直事業を開始して以来、コープネットエリア内の長野県、茨城県、千葉県、栃木県、群馬県においても飼料米の生産と豚肉生産事業を手掛け、現在、会員8生協の店舗と宅配サービスで飼料米を活用した豚肉「お米育ち豚（商品名）」を販売しています。

今回、当事業連合が初めて飼料米を活用した豚肉産直事業を手掛けた岩手県において、飼料米の田植え体験、飼料米の生産農家や豚肉や卵の生産に携わる方々との交流を通じて、ともに今後の食と農業の未来を考える機会にしたいという目的で今回の産地交流を企画いたしました。この取り組みは今年度で3回目となります。

岩手県での田植え体験・産地交流の概要は下記の通りです。

記

岩手県での飼料米「田植え」体験と飼料米で育てた豚と卵の産地交流企画の実施概要

- ・実施日：2010年5月23日（日）・24日（月）
- ・参加者：コープネット事業連合に加盟する生協の組合員7名と役職員9名
- ・主なスケジュール
 - 1日目（5/23（日））
 - 13：15～15：00 飼料米「田植え」体験
「お米育ち豚」に給餌する飼料米の田植えです
 - 15：15～16：00 カントリーエレベーター（米の乾燥・貯蔵施設）等の視察
 - 16：30～19：00 生産者との交流会（JAいわて花巻・宮野目支店）
 - 2日目（5/24（月））
 - 9：20～11：30 （有）岩手ファーム（養鶏場/岩手県盛岡市）の見学
岩手県花巻産の飼料米を配合して育てた鶏卵「稲穂のみのり卵（商品名）」の産地です
 - 13：30～15：30 飼料米を活用した豚肉の加工工場「岩手畜産流通センター」（岩手県紫波郡）の見学

2009年度の飼料米を活用した産直豚肉事業の概要

| | 飼料米生産量 | 肥育頭数 | 出荷頭数 |
|-------|--------|--------|--------|
| 岩手県花巻 | 145 トン | 7,700 | 6,500 |
| 千葉県 | 47 トン | 2,100 | 1,680 |
| 茨城県 | 37 トン | 2,000 | 1,760 |
| 長野県 | 34 トン | 2,000 | 1,600 |
| 栃木県 | 24 トン | 群馬県で肥育 | |
| 群馬県 | 栃木県で生産 | 2,100 | 1,680 |
| 合計 | 287 トン | 15,900 | 13,220 |

飼料米を活用した産直豚肉事業の経緯

- ・2008年5月より、花巻農業協同組合、全国農業協同組合連合会岩手県本部など6つの団体や企業と共同で、「飼料米給与による産直産地豚肉生産事業」(正式名称)を開始。
- ・2009年4月より、会員8生協の宅配サービスで、飼料米を活用した豚肉「お米育ち豚」を精肉品として販売開始。このうち、コープながのでは、コープネットエリア内の長野県で農協直販株式会社、北信州みゆき農業協同組合、あづみ農業協同組合など5者の共同事業により生産された飼料米を活用した豚肉の販売を開始。
- ・2010年4月より、コープネットエリア内の茨城県、千葉県、栃木県、群馬県で生産した「お米育ち豚」の販売を開始。栃木県で生産した飼料米は、群馬県での豚の肥育に使用。
- ・2010年4月より、宅配サービスでの販売に加え、会員7生協の店舗でも「お米育ち豚」の販売を開始。コープにいがたは店舗を持っていません
- ・2010年5月より、会員8生協の宅配サービスで「お米育ち豚」の加工食品2品の販売を開始。

2009年度の飼料米を活用した鶏卵の取扱量

- ・「稲穂のみのりたまご(ピンク・10個)」と「こめたまご(赤・6個)」の2品目の取り扱いがあります。
- ・店舗販売と宅配サービスを合わせ、2品目合計で1週間に約34万個(2010年3月現在)卵の全取扱量の約6.2%を占めます。

飼料米を活用した鶏卵の取り扱いについて

- ・2008年11月から半年間、会員3生協の一部店舗(約60店)で、千葉県産の飼料米を20%配合した飼料で育てた鶏の卵「こめたまご」(養鶏場/マルゲン(千葉県旭市)本木養鶏場(同市原市))の販売実験を実施。
- ・2009年5月より、国産の飼料米を10%配合した飼料で育て、卵殻がピンク色の鶏卵「稲穂のみのりたまご」(養鶏場/(有)岩手ファーム:岩手県盛岡市)を、会員4生協の約100店舗と会員3生協の宅配サービスで販売を開始。
- ・2009年7月より、「稲穂のみのりたまご」の販売を、会員8生協の店舗(一部小型店を除く)にも拡大。
- ・2009年11月、飼料米の配合を10%にした「こめたまご」(昭和鶏卵)の販売をちばコープの宅配サービスと会員3生協の店舗で再開。「稲穂のみのりたまご」の販売を会員7生協の宅配サービスに拡大。
- ・2010年4月、「稲穂のみのりたまご」の取り扱いを会員生協全店舗(約180店舗)に拡大。

飼料米を活用した豚肉・鶏卵の取り扱いの今後の計画

- ・産直豚肉の全取扱量に占める飼料米豚肉の割合を、2009年度の5%から2011年度10%に拡大。
- ・卵の全取扱量に占める飼料米卵の割合を、2009年度の約6.2%から2011年度7.5%に拡大。

昨年の飼料米の田植え・稲刈り交流の様子



田植え交流(5月・JAいわて花巻)



稲刈り交流(10月・JAいわて花巻)



稲刈り交流(10月・JA山部郡市) ※千葉県「お米育ち豚」飼料米産地